

80

Tokyo Mitaka Philharmonia

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第80回定期演奏会

Tokyo Mitaka Philharmonia The 80th Subscription Concert

沼尻竜典 (音楽監督・指揮)

Ryusuke Numajiri
Music Director and Conductor



横山幸雄 (ピアノ)
Yukio Yokoyama, Piano



吉野直子 (ハープ)
Naoko Yoshino, Harp

トウキョウ・ミタカ・
フィルハーモニア (管弦楽)
Tokyo Mitaka Philharmonia
Orchestra



ミタカ・フィル創立25周年

三鷹ゆかりの二人のソリストを迎えて贈る 特別ガラ・コンサート

Program

ロドリゴ：アランフェス協奏曲 (ハープ版)

Rodrigo: Concierto de Aranjuez (version for Harp)

ラヴェル：ピアノ協奏曲ト長調

Ravel: Piano Concerto in G major

モーツァルト：交響曲第39番変ホ長調 K.543

Mozart: Symphony No.39 in E-flat major, K.543

14:30開演 みたかジュニア・オーケストラによるプレ・コンサート
15:00開演 トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第80回定期演奏会

リハーサル見学会

本公演の前日に行われるリハーサルの一部をご覧いただく見学会です。

2020年 3月13日 [金] 14:00-15:00

【要予約】Tel: 0422-47-5122 【定員】60名

【参加方法】本公演のチケット持参の方は無料。見学会のみの場合は当日500円。

※2階正面席よりご覧いただけます。※リハーサルの曲順は未定です。予めご了承ください。

2020年 3月14日 [土] 15:00開演 (14:00開場)

Saturday, March 14, 2020 / 15:00 Mitaka City Arts Center

三鷹市芸術文化センター風のホール

三鷹市上連雀6-12-14

料金 (全席指定)

マークル会員 S席6,300円・A席5,400円 / 一般 S席7,000円・A席6,000円 / U-23 (23歳以下) 4,000円

チケット発売中

●三鷹市内在住または在学の小学生から高校生2,500円* *会員・一般券のご購入者と同伴の場合のみ適用。電話予約のみ。

※未就学のお子様のお入場はご遠慮ください。※U-23利用の中学生以上の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。

プレイガイド

●三鷹市芸術文化センター

・電話予約 チケットカウンター 0422-47-5122 [午前10時-午後7時 / 月曜休館 / 月曜が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館]

・インターネット予約 <https://mitaka-art.jp/ticket> *事前登録 (無料) が必要となります。*携帯電話からの場合、座席は自動探番です。

●イープラス <http://eplus.jp>

主催・お問い合わせ 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団 0422-47-5122

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア 第80回定期演奏会の

聴きどころ

三鷹市出身の指揮者、沼尻竜典率いるミタカ・フィルハーモニアは、2020年11月に創立25周年を迎えます。この記念すべき年の第80回定期演奏会は、三鷹市出身の横山幸雄、三鷹市内の大学で学んだ吉野直子を迎えての祝祭的なプログラムをお贈りします。

最初に演奏されるのは、ギター協奏曲として不動の人気を誇るロドリゴの「アランフェス協奏曲」のハープ版です。ソロは、第9回イスラエル国際ハープコンクールに17歳で優勝し、国内外のトップクラスのアーティストやオーケストラとも共演を続ける日本を代表するハーピスト、吉野直子。風のホールは19年ぶり5度目、そのうち沼尻 & ミタカ・フィルとはトウキョウ・モーツァルトプレイヤーズ時代以来2度目の共演です。吉野が奏でる美しく繊細、華麗で豊かな音色のハープとオケの掛け合いから、この薫り高い名曲に新たなドラマが生まれることでしょう。

「管弦楽の魔術師」ラヴェルの「ピアノ協奏曲ト長調」は、ジャズ

やフランス・バスク地方の音楽、同時代のサティへのオマージュも感じられる作品。1990年ショパン国際コンクールを日本人歴代最年少で入賞した日本を代表するピアニスト、横山幸雄と共に贈ります。横山は、ラヴェル本人に全曲指導を受けたペルルミュテールの個人レッスンを経験した、「ラヴェルの系譜を継ぐ」演奏家です。三鷹では数々のシリーズ企画を行い、ラヴェルの作品に特化した演奏会は2015年と16年に開催。ラヴェルの魅力を余すことなく伝える演奏が大変好評でした。近現代音楽のスペシャリストとして名高い沼尻と、ラヴェルの演奏でも定評あるミタカ・フィルとの初共演に、期待が高まります。

最後に締め括るのは、モーツァルトの「三大交響曲」の一つ、第39番変ホ長調です。シリーズ「モーツァルトを聴こう!」(1995～99)を原点とするミタカ・フィルならではの当意即妙、鮮やかなアンサンブルで聴くモーツァルトも格別です。どうぞお聴き逃しなく!

お知らせ

- トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアのホームページが開設されました。http://mitaka-sportsandculture.or.jp/geibun/wind/philharmonia/
- 2018年にリリースされた「モーツァルト：交響曲第40番、ピアノ協奏曲第18番」は、同年8月の朝日新聞で推薦盤に、ぶらあぼ9月号ニュー・リリース・セレクションに選ばれました。

沼尻竜典 (音楽監督・指揮) Ryusuke Numajiri, Music Director and Conductor



三鷹市出身。びわ湖ホール芸術監督、トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア音楽監督。1990年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。ロンドン響、モンテリオール響、ベルリン・ドイツ響、ベルリン・コンツェルトハウス管、フランス放送フィルハーモニー管、トゥールーズ・キャピトル管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、トリエステ歌劇場管、シドニー響等欧米各国のオーケストラを指揮。国内ではNHK交響楽団を指揮してのデビュー以来、新星日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、群馬交響楽団、日本センチュリー交響楽団のポストを歴任、さらにドイツではリュベック歌劇場音楽総監督を務めオペラ公演はもちろんリュベック・フィルとのオーケストラ公演でも数々の名演を残した。自ら結成したトウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア(旧トウキョウ・モーツァルトプレイヤーズ)との活動は三鷹市芸術文化センターを拠点に20年を超え、「ベートーヴェン交響曲全集」をはじめ数々の録音も高く評価されている。オペラ指揮者としては1997年に《後宮からの誘拐》でデビュー、近年では、ケルン歌劇場、バイエルン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オペラ、バーゼル歌劇場、シドニー歌劇場等へも客演。また、びわ湖ホール、リュベック歌劇場でも数々のプロダクションを成功に導いている。2011年夏にはサイトウ・キネン・オーケストラヘデビュー、バルトーク《中国の不思議な役人》で成功を収めた。2014年1月にはオペラ《竹取物語》を作曲・世界初演、国内外で再演されている。2017年紫綬褒章受章。

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニア Tokyo Mitaka Philharmonia

トウキョウ・ミタカ・フィルハーモニアは、1995年三鷹市芸術文化センター開館時に三鷹市出身の指揮者、沼尻竜典の呼び掛けにより誕生したトウキョウ・モーツァルトプレイヤーズが創立20周年を迎えたことを機に、2016年に名称を変更したプロフェッショナル・オーケストラである。三鷹市芸術文化センター風のホールに本拠を置き、びわ湖ホール芸術監督など国内外で活躍を続ける沼尻竜典を音楽監督に擁し、メンバーは、国内外のオーケストラやソリストとして活躍する日本人演奏家が多く参加しているのが特徴である。同センターでの定期演奏会のほか、活動の舞台を三鷹市以外にも広げて演奏活動を展開する。メンバーは、みたかジュニア・オーケストラの演奏指導、三鷹市内の小学校へのアウトリーチも行うなど、活動は多岐にわたる。2018年にリリースされた「モーツァルト：交響曲第40番、ピアノ協奏曲第18番」は、同年8月の朝日新聞で推薦盤に、ぶらあぼ同年9月号ニュー・リリース・セレクションに選ばれている。

吉野直子 (ハープ) Naoko Yoshino, Harp



ロンドン生まれ。6歳よりロサンゼルスにて、スーザン・マクナルド女史のもとでハープを学ぶ。1981年第1回ローマ国際ハープ・コンクール第2位入賞。1985年第9回イスラエル国際ハープ・コンクールに参加者中最年少で優勝。これまでに、ベルリン・フィル、イスラエル・フィル、チュリヒ・トーンハレ管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、フィルハーモニア管、フィラデルフィア管、ウィーン・コンツェントゥス・ムジクスなど国内外の著名オーケストラと共演を重ねている。リサイタルもニューヨーク、ウィーン、ロンドン、東京など世界各地で開催、また、ザルツブルク、ルツェルン、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン、マルボロ、セイジ・オザワ松本フェスティバルなど、世界の主要音楽祭にも度々招かれ、常に好評を博している。室内楽の交流も幅広く、クレーメル、ハーゲン、今井信子、ニコレ、ランバル、シュルツ、バユ、パボラックなどと共演を重ねてきた。レコーディング活動も活発で多数録音、最新盤は「ハープ・リサイタル4〜武満・細川・吉松・ケージ・サティ」(grazioso)。国際基督教大学卒業。

横山幸雄 (ピアノ) Yukio Yokoyama, Piano



三鷹市出身。1990年、ショパン国際ピアノ・コンクールにおいて歴代の日本人として最年少で入賞。文化庁芸術選奨文部大臣新人賞受賞。ポーランド政府より「ショパン・パスポート」を授与。2010年、「ショパン・ピアノ独奏曲全166曲コンサート」を行い、ギネス世界記録に認定され、翌年「212曲」を演奏して記録を更新。2015年、ラヴェル生誕140年を記念し、パリでラヴェルの全ピアノ独奏曲演奏会を開催。2018年にはムストネン指揮ノヴォシビルスク交響楽団、ライプツィヒにてゲヴァントハウス弦楽四重奏団との共演や、ポーランド国内でのリサイタル、上海フィル定期公演への登場、2019年3月にはルイーダ指揮デンマーク国立交響楽団と共演するなど海外での活躍も多い。CDは、文化庁芸術祭レコード部門優秀賞、国際F. リスト賞レコードグランプリ最優秀賞等栄えある賞を受賞。最新CDは「ラフマニノフ：ピアノ協奏曲第2番/他」(共演：下野竜也指揮/新日本フィル)、「バデレフスキ：ピアノ名曲集」、「ドビュッシー：前奏曲第1集・第2集(全24曲)」。日本バデレフスキ協会会長、名古屋芸術大学特別客員教授、エリザベト音楽大学客員教授。



@MusicMitaka (公財)三鷹市スポーツと文化財団・音楽部門の公式Twitterです。ぜひこの機会に「フォロー」をお願いします!

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます。

口座番号：(ゆうちょ銀行) 00190-5-569156
加入者名：三鷹市芸術文化センター

*「払込取扱票」の通信欄に(予約番号)をご記入ください。

*普通郵便の場合82円、簡易書留ご希望の場合392円を加算してお振込みください。なお、郵便料金改定のため、2019年10月1日(火)以降のご予約につきましては、普通郵便84円、簡易書留404円となります。

*振込手数料はお客様のご負担になります。*お振込後、10日程度でチケットをお届けします。

PARTNER

本公演のチケットまたはチケット半券で三鷹駅周辺の「チケットパートナーショップ」の特典が受けられます! http://mitaka-sportsandculture.or.jp *サービス有効期間は公演日から7日間

託児あり

本公演には託児サービスがございます。
対象：1歳～未就学児 定員：10名(要予約)
料金：お子様一人につき500円
お申し込み：2020年2月29日(土)まで
三鷹市芸術文化センターへお申し込みください。
Tel: 0422-47-5122

財団友の会「マークル」会員募集中!!

一般発売日より前に
会員先行予約があります。 MARCL

*年会費2,000円
*チケットの優先予約・割引(1公演2枚まで)、
ポイントの還元(ご利用額の5%)情報誌の送付、
チケットの無料送付(口座会員のみ)、レストランの割引。



三鷹市芸術文化センター

181-0012 三鷹市上連雀6-12-14
Tel: 0422-47-5122

JR三鷹駅南口2番バス乗り場から
「八幡前」芸術文化センター下車すぐ。
または6・7番乗り場から「八幡前」下車1分。
または徒歩約15分。

*公演の内容等は、やむを得ず変更となる場合がございます。*公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換はできませんので、何卒ご了承ください。

*未就学のお子様のお入場はできません。また、危険防止のため、小学生のお子様は、2階正面席最前列はご遠慮ください。*2階席へのエレベーターはございません。階段をご利用ください。*お車での来館はご遠慮願います。